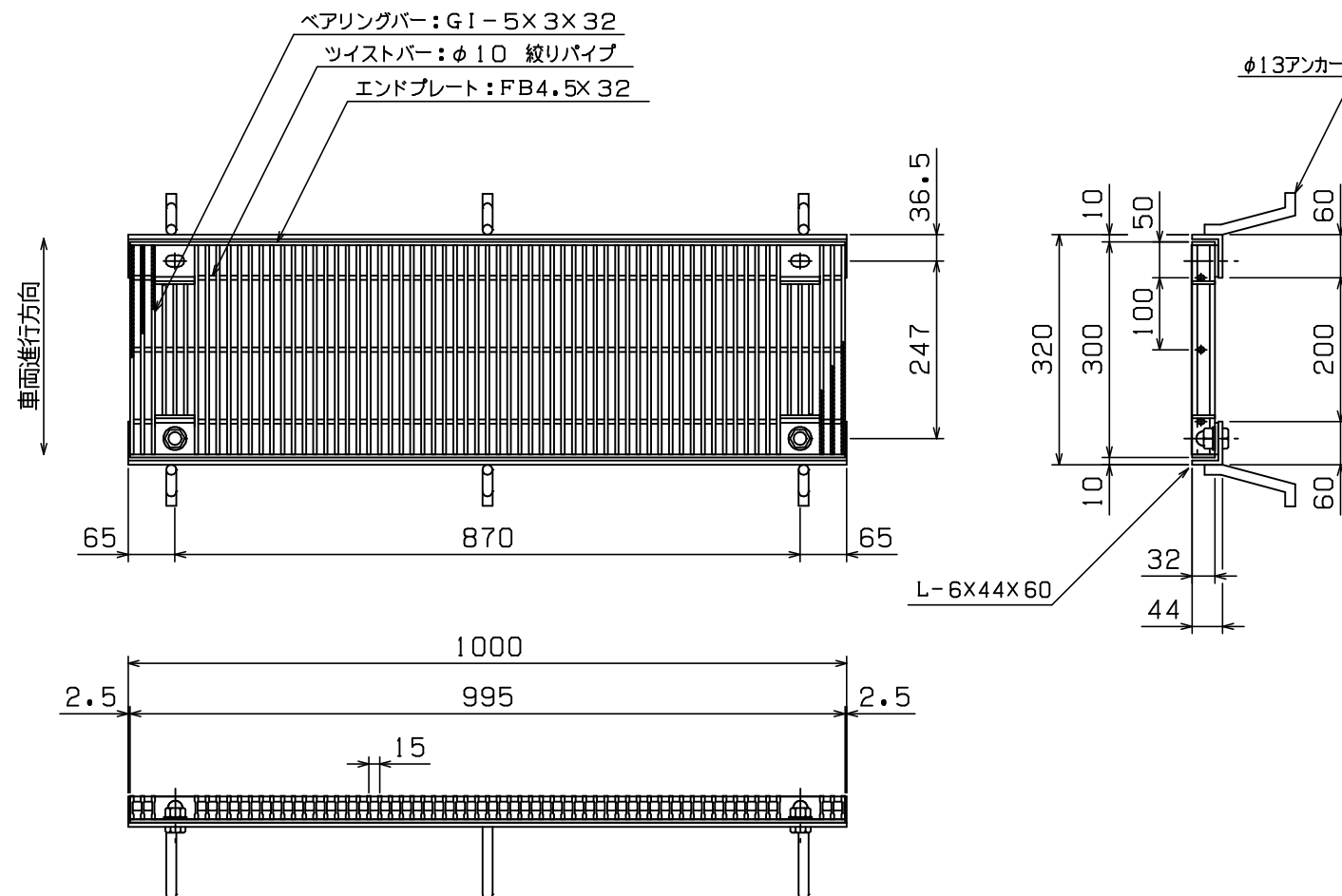


主部材ノンスリップ部詳細

◇ 荷 重 計 算 ◇

設計条件

荷重基準： 鋼道路橋等設計示方書による
 荷 重： T-14（後輪一輪荷重： 5600Kg）
 載荷寸法： 500mm×200mm（等分布負載）
 許容応力： $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ （SS400使用）
 衝撃係数： $i = 0.4$
 スパン： $L = 200 \text{ mm}$

W ：主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
 N ：荷重を受ける主部材本数
 (Z) ：主部材断面係数(mm^3)
 S ：溝幅方向載荷寸法(mm)

荷 重 計 算

「横断溝」（溝幅 $\leq$ 載荷寸法 S の場合）

$$W = \frac{8\sigma_b Z}{L} \times \frac{S}{L} = \frac{8 \times 18 \times 200 \times Z}{200^2} = 0.720 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 34 \times 0.794 \times 10^3 = 27.00 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.720 \times 27.00 \times 10^3 = 19.44 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 19.44 \times 10^3 \\ &= 48.6 > 14 \end{aligned}$$

衝撃係数考慮の場合

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 19.44 \times 10^3 \\ &= 34.7 > 14 \end{aligned}$$

以上より T-14 となる

＜表面処理＞

本体：溶融亜鉛メッキ
 受枠：黒ペイント塗装

本体重量： 24.6Kg
 受枠重量： 10.4Kg

担 当	製 図	検 図	尺 度	作図日	工事名
	戸 田	伊 藤	1/10	年 月 日	
タイヘイグレーチング					図面番号 GTJPH32-2A T-14E
石田鉄工株式会社					図面名称 GTJPH 300X995X32
					Lアングル Aタイプ (P=15)